

和歌山県立医科大学青洲基金 寄附者さまからのメッセージ

「寄附申込書」に添えられたメッセージ、またはオンラインでの寄附申し込み時に入力していただいたメッセージをご紹介します。

お名前の公表を希望されない方からのメッセージについては、寄附者ご芳名欄を「ー」として掲載させていただいております。

個人情報に関わる部分など、メッセージの一部に修正を加えている場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受入年月日	寄附者ご芳名(敬称略)	メッセージ
令和6年4月30日	ー	外来で訪れた際、入院中にお世話になった主治医の先生に、たまたまお会いしたことがあり、現在の治療状況や病状を尋ねてくださり、とても懐かしく有難く思いました。
令和6年5月31日	ー	採血結果の異常から別の診療科へ紹介され、その診療科での初診時の担当が教授先生で、急遽入院後は毎回教授回診の際、様子を聞いてくださり、とても有難く思いました。何かのお役に立てればと思います。
令和6年6月28日	天野 和幸	外来で訪れた際に入院中にお世話になった補助員さんに幾度かお会いしたことが有り、他部署へ転属された後も、その都度親しくお話させていただきうれしく思いました。お役に立てればと思います。
令和6年7月31日	ー	治療中の病気や処方薬との飲み合わせの関係なのか、一般の医院を受診した際に、医大を紹介されることが何度もあり、来院後、各診療科から主治医の先生に確認して頂いたりしてとても安心致しました。何かのお役に立てればと思います。
令和6年7月31日	ー	病気になった場合、良い薬ができるのが一番大事なかなと思い、薬剤部など、良い治療薬、痛みのない薬、麻酔が研究されるのを、期待しています。
令和6年9月30日	ー	4年近く前に入院したのですが、今回入院時、洗面所の水栓が非接触型に交換されていたり、感染予防の観点からウォシュレットが外されていたりして変化が感じられました。ただ病室は壁紙が剥がれていたり、床のベッドの足が当たる所が傷んでいたりました。順次改修工事をされているようですが、一助になればと思います。
令和6年10月31日	ー	4年前に心電図検査を何回か受診し、その際に検査技師さんと特に会話することもなかったのですが、約1年後に検査したときに『お久しぶり』と声をかけてくださり驚いたのと、今年2年ぶりに検査したときにも覚えていてくださり、毎日凄いい数の患者さんがいるにも関わらず、親しく声をかけてくださったことに驚きました。何かのお役に立てればと思います。
令和6年11月29日	ー	手術をすることになり、かかっている診療科から別の診療科へ紹介して頂き、手術に際して事前休薬の必要があるとのこと、更に別のかかっている診療科へ許可をとって頂いたのですが、自分が休薬期間が長く不安があると伝えたと同様再度調整して頂き、手術を受けることができました。入院後休薬期間中の採血結果なども共有して頂き休薬による影響なども確認できて安心致しました。色々確認いただき感謝しております。
令和7年1月31日	辻脇 義一	昨年よりお世話になっております。今年もお世話になりました。

寄附者さまからのメッセージをお待ちしております。